



十一月二十六日 夕刊
天候 晴
今夜は北西の風
明日は北西の風
晴

血書を以て

恩師を勵す

時局下の師弟美談

准尉麻原教官が感激

時局下の生んだ師弟美談
平商學校卒業生高久村大下高久水門田中清君は過般〇〇に應召勇躍出動された母校教官歩兵准尉麻原吉五郎先生に「新武運長久」の血書と共に

国立保健所

愈よ地鎮祭執行

來春三月頃には落成

地方民の保健施設として工費一万三千圓で市内八幡小路元中グラウンドに建設することになった国立保健所の地鎮祭は來春三月十日午後三時から土

田町鋪道に

街路樹移植

土木委員会は二十六日午前十時から市會議室に開き田町通りの鋪道に植えるラタナス四本の

三警察署聯合で

學童の劍道大會

第二小學校に開く

はれる事となつた平商は今日二十六日これが豫行を行つたが前日の七日行は

軍刀窃盜犯人は

前科二犯の強か者

既報取捕した軍刀を賣込み中に逮捕された茨城縣久慈郡水戸村生れ目下住居不詳前科二犯犯茂三

童心に映る非常時局

統後の覺悟

物語つてゐる。「あゝこの母さんの家の人が戦争へ行つてゐる。あゝこの母さんの家の人が戦争へ行つてゐる。あゝこの母さんの家の人が戦争へ行つてゐる。

白衣の勇士

平驛を通過

白衣の勇士
佐々木上等兵
上海で病死

眼抜ききの四丁目

洋品店から火事

向側には平郵便局

火元の妻女大怪俄

小戦士を争奪

職業戦線の活況

既に豫約申込み殺到

便衣一派の

曲筆を正す

川崎文治

隊衣便

便衣一派の曲筆を正す
川崎文治
隊衣便
曲筆を正す
川崎文治

白柄組會議

白柄組會議
大島多慶夫作
井川洗滌齋
村瀬春映

近火御見舞御禮

平郵便局長牛崎久吉

今曉抱地類焼の際は早速御馳付御見舞を賜りかつ消火に御盡力被成下御蔭を以て鎮火致し候段難有御厚禮申上候一々拜趨御挨拶可申上等の處混雑中御尊名伺ひ漏れも可有之候間乍略儀以紙上御禮申上候

謝近火御見舞

株式会社 七十七銀行
平支店
旅館 和泉屋
鈴木タクシ

近火御見舞御禮

小野 常治
小野 榮一

根本茶園

小野榮吳服店

鱗與支店

釜屋商店

花柳病科 外科 木村外科醫院
平市六丁目橋際 電話三九

白柄組會議
大島多慶夫作
井川洗滌齋
村瀬春映

白柄組會議
大島多慶夫作
井川洗滌齋
村瀬春映



白柄組會議
大島多慶夫作
井川洗滌齋
村瀬春映



冬の装い... 今年冬の毛糸編物... 来年は輸入品が無い?



同じ薬を... 四週も続けければ... 効能が無くなる

最近... 使へる油... 便利で経済

美味しくて手軽な... 家庭代用食... 栄養は満点

試作五種... 馬鈴薯パン... 雑穀の焼餅

将士へ贈る為か... 今年冬の毛糸編物... 来年は輸入品が無い?

笑話... 笑話... 笑話

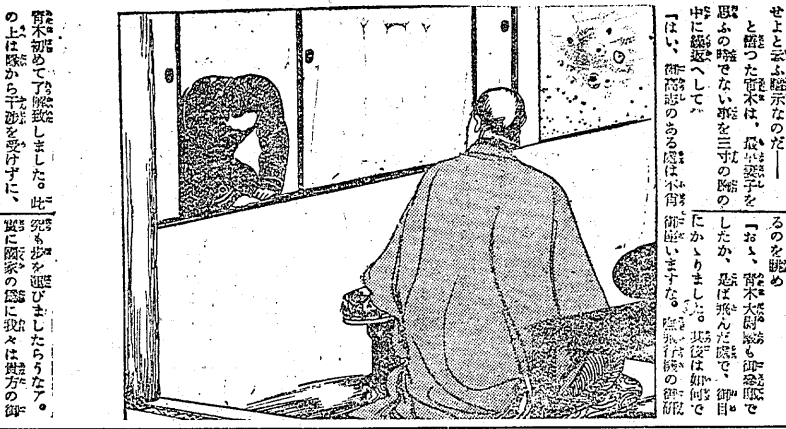
甘藷だんご... 甘藷だんご... 甘藷だんご

豆入糖焼餅... 豆入糖焼餅... 豆入糖焼餅

甘藷だんご... 甘藷だんご... 甘藷だんご

愛慾非常線... 寺崎洋々 洲作... 松村秀彦

罪... 罪... 罪



甘藷だんご... 甘藷だんご... 甘藷だんご

花柳病科... 婦人科... 産科

井坂醫院... 平市町 電話五五九番

北川外科... 平市新川町二七(電話四四四番)

宗正らひた... 芳醇! 美味!

吉田科醫院... 平市紺屋町 電話六八番

電話買受度し... 姓名在社... 提灯

久横山商店... 平市(電話四四五番)

安齋醫院... 平市町 電話四七五番

かまぼく... 安齋醫院... 電話四七五番

中野齒科醫院... 平市町(松月堂向) 電話五〇九番